



Kagawa Cyber Security Information

香川県サイバーセキュリティ連絡ネットワーク通信Vol.51

フィッシング詐欺に注意!!

フィッシングによる被害が増加

銀行を装ったフィッシングサイトに誘導され、利用者のネットバンクIDとパスワードを窃取され、不正送金行われる手口による被害が増加しています。

～最近の手口～

- 公的機関（警察、役場等）の偽サイトから、銀行の偽サイトに誘導させるパターンがある。
- 正規サイトのURLと誤認させるために、フィッシングサイトのURLに「https」から始まるものが使用されたり、「jp」ドメインが使用されている場合もある。
- ネットバンクのパスワード情報だけではなく、ワンタイムパスワードや秘密の合言葉まで要求される。

フィッシングの様々な手口

警察を装い、フィッシングサイトに誘導しパスワードを窃取する

【警察庁】銀行をご利用のお客様に対し不正防止措置の認証確認を行っております。認証の設定はこちらへ
<http://●●●>

出典 一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター（通称JC3）のホームページ（<https://www.jc3.or.jp/>）

SMSのリンク先URLをクリックさせ、不審なポップアップを表示させる

URLをクリックすると...

荷物のお届けにあがりましたが、不在のため持ち帰りました。ご確認ください。
<http://●●●>

不安を煽るポップアップが表示される

お客様がご利用の
 ●●銀行に対し、第三者からの不正なアクセスを検知しました。ご確認ください。
閉じる

フィッシングサイトに誘導

被害に遭わないために

- メールに記載されたリンクに安易にアクセスしないようにしましょう。
- 表示されたURLをよく確認しましょう。
- ウイルス対策ソフトを必ず導入し、最新のものにアップデートしておきましょう。
- OSやソフトウェアをこまめにアップデートしましょう。

